



地区スローガン 【「ロータリアンの想いを繋ぐ」】

2023 年 八戸西ロータリークラブ会報

国際ロータリー第 2830 地区

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ (カナダ)
ガバナー 田中 常浩 (むつ RC)

第 251 回例会

日時：2023 年 2 月 2 日 (木) 於：八戸プラザホテル 12:30 ~ ▶司会 村岡徹弥 SAA
▶ビジター なし ▶ゲスト なし ▶四つのテスト 工藤良弥 ▶撮影 川市由紀子



四つのテスト
工藤良弥 会員



出席報告
竹本洋子 会員



ニコニコボックス
田沢英治 会員



今回のお弁当

会長要件 (蛇口和憲 副会長)



1 月 12 日にニューヨークタイムズの「行きたい街」で、岩手県盛岡市が 2 位になったことはご存じでしょうか。新しいものと古いものが融合して街並みが良いというので、全世界にいらっしゃるニューヨークタイムズの記者が盛岡を推薦して選ばれました。盛岡市には上の橋などの昔からある橋が残っていたり、レンガの岩手銀行の建物があったり、城下、城の跡、大正時代の街があたり、若者が集まれる新しい場所もあたりというようなことで選ばれたようです。まもなくマスクを外して出かけられるようになりそうなので、ぜひこの機会に訪れていただければと思います。岩手県人の私が言っているの間違ひはないと思います。それから、第 19 位には福岡市も選ばれています。52 位

まで発表になっていますが、2 番目に盛岡市が選ばれたことは誇らしいです。これで外国の方が訪れてくれたり、日本人もインバウンドや旅行支援などを利用して観光に来ていただければより活性化するのではないかと考えております。

次に仕事の話をしたいと思います。先日、青森県地域職業能力促進協議会というところでお話した内容を抜粋したもので、簡単に言うと、人口が減ってきて大変ですよということです。青森県の人口は 2015 年 130 万人ですが、30 年後には 96 万人で、50 万人減ってしまいます。1995 年に 148 万人いた人口は、2015 年には 130 万 8 千人になっています。マイナス 16 万 8 千人で、弘前市の人口と同じで、20 年間で弘前が無くなります。さらに 20 年しますと、むつ市は 1 万人を切って「むつ村」になるような人口になってくると、宮下市長はお話されていました。八戸市は今のところ若干の減少はありつつ、過去 50 年間横ばいで推移しているのですけれども、最近当社でも「人が集まらない。仕事してくれる人がいない、何とかしてほしい」という相談があります。

本来ピラミッド型であるべき人口層が、今は逆三角形になってきていて特に若者が減少傾向です。人口が減るということが分かっている状況で人が集まらないのは当然ではあります。それをどう打開するかというのは、もう取り合いですね。給料を 7%、10% 上げて集まるかというのと、集まりません。なぜかという、今失業している若い人が 1 番希望している職種は「事務職」で、その人達が全員働けるか？ということです。例えば 1 万人事務で働きたい人がいるとして、事務の求人は 5 千件ほどしかありません。残りの 5000 人はどうしたらいいの？となり、そういう対策をしないと人を集めることができないのです。

有効求人倍率が先月 1.3 倍くらいになり高い推移をしているのですが、失業者が減らないのは仕事を選んでいるからです。ですので、例えば事務を希望される方に介護などの勉強をしてもらって、そちらの仕事に就いてもらえるような施策を考えると、1 番集まらないのは介護、医療、建設なのでこれに向けた訓練プログラムを作ってはどうかという提案をして来ました。参考までに、青森県の生産労働人口である 15 歳から 65 歳の人口が 20 年後にどうなるかという、生まれてから死ぬまでの全人口が働かないと同じ人数にならないのが 20 年後です。不可能ですが、生まれた時から死ぬまで稼げということになります。以上です。

誕生日祝い



田沢英治会員 (2 月 15 生)

暮れに母を亡くしバタバタとして、正月が正月じゃなかった様な気がしています。両親ともに亡くなりまして、私が次男坊なのですが 15 歳の時に家を出ました。69 歳なので 54 年経つのですが、家を出るときに、辛くなったら帰ってきなさいよと言われたのを今も覚えています。逆に親父は絶対帰ってくるなどスパルタな親でした。スパルタと優しさで、こういう人間が出来たのかなと思っています。私も親として、そういうように務めていきたいと考えています。ありがとうございました。



村岡徹弥会員 (2 月 11 日生)

37 歳になりました。個人的にはやっと 37 かという思いで生きています。うちは父が早くに亡くなりまして 14 年になります。37 歳の自分の姿が全く想像できなかったのですが、誕生日が来れば仕事の上で 1 つか 2 つ大きな目標をたて、それに向かって 1 年間頑張っています。昨年立てた目標は、1 つは何か形になり、もう 1 つは形にできなかったの、今年また頑張っていきたいです。また今年はありがたいことに、西クラブの幹事という大役を仰せつかったもので、皆様にご協力していただきながら良いクラブ運営ができるように頑張っていきたいです。なかなかうちの業界に明るいニュースがないので大変ではありますが、自分になっていない会社も成り立たないので健康だけでなく、気力をふり絞って頑張っていきますので、皆様今後ともよろしくお願いいたします。

幹事報告 (畠山徳陽 幹事)

皆さん元気がないですね。雪が多いからですかね。私は先週来たときは雪が少なくてこのまま春になればいいのになんて言っていましたけれども、案の定降ってしまいましたね。私も、家の除雪についてショベルカーを出してようやく片づけました。

・2月11日南グループIMについて：ご自身の名札を持参していただくようお願いします。

箱に返却している分の名札は、蛇口さんが会場に持っていきます。

・西ロータリークラブの会報誌について：撮影者の名前が記載されることになりました。

出席報告 (竹本洋子 会員)

会員総数 37 名 会場出席 18 名 オンライン 4 名 出席率 48.6%

ニコニコボックス (田沢英治 会員)

蛇口 和憲 会 員：孫が生まれました。女の子です。2月14日にも生まれる予定で女の子とのことです。

これで孫が4人で全員女の子です。

畠山 徳陽 会 員：早いもので明日節分ですね。今年は南南東だそうです。明日恵方巻をありがたく頂きたいと思います。

大瀧 泰雅 会 員：2月17日のえんぶり研賛会のえんぶり、楽しみにしております。

小笠原美千代 会 員：今日も最良の日でありますように。

工藤 良弥 会 員：宜しくお願い致します。

島浦 理 会 員：来週のIMには参加出来なくて申し訳ございません。他のイベントでプラザホテルには居るのですが。

竹本 洋子 会 員：「えんぶりが終わらないと春は来ないね～」と高齢者の弁です。全くその通りと考えさせられました。

藤井美保子 会 員：インフルエンザが流行しているそうですので、手洗いうがいに気を付けています。元気が何よりです。

杉本 勉 会 員：皆さん今日は。会社と自宅の雪かきを頑張っています。

村岡 徹弥 会 員：雪かきとの戦いに敗れて腰が死んでいます。

川市由紀子 会 員：今日も元気に頑張ります。宜しく申し上げます。

新戸部弓子 会 員：本日も宜しく申し上げます。

田沢 英治 会 員：「辛くなったら帰ってきなさい」と言ったおふくろが103才で亡くなりました。

帰る所が無くなった様な気がします。

個展のお知らせ (小笠原美千代 会員)



先ほどお渡ししたパンフレットですが、絵描きの丸山耽奎為さんという方の個展についてです。青森県立美術館で2月7日から2月14日まで個展を開催されるのでいただきました。お花の素敵な絵を描かれる方です。青森市に行かれる方や、お時間のある方はぜひ立ち寄りご覧ください。耽奎為個展

期間：2023年2月7日から2月14日まで

場所：青森県立美術館 コミュニティーギャラリー（青森市安田字近野185）

アイスホッケーの試合のお知らせ (三浦康次 会員)

東京におりまして、ウェブで参加させていただいております。東京は雪がありません。八戸で冬季国体が開始されました。私の弟の三浦孝之が東京のアイスホッケー成年男子の監督で、今日の18時30分から試合をします。青森県は逆サイドのトーナメントに入っていて、うまくいくと決勝で青森県と東京が戦うことになると思いますのでぜひ応援してください。

会員卓話 (松田郁子 会員)



皆様こんにちは。今日は会社と自分のことを紹介したいと思います。ロータリー入会の時は株式会社保険工房エムズと株式会社苦米地技研工業の両方に勤務し出席しておりました。保険工房の方は家族が営む会社ですが退社し、今は苦米地技研工業に勤務させていただいております。

パンフレットにあります、苦米地技研工業は農業機械製造販売業です。長芋掘取機、ゴボウ収穫機、カブ洗い機などの機械を、特許を取りながらメーカーに販売させていただいております。長芋掘取機はチェーンを使用していますが、社長自ら昼夜問わず考え、チェーンの構造に苦戦しながら

作ったものです。社長は経営理念でもある「一会一生」という言葉を大切にしております。一回あったら一生付き合いましょう、一回会うことで何か生まれているんだよということで、その言葉が好きでとても大切にしています。

私はと言いますと、若いころは線が好きで、図面を書きたいという希望がありましたが、ドラフターなどを使ってやるには目が悪くてだめだということで、社長のようにはいかず諦めました。事務職についてもう30年、40年になりますが、嫌だと思ったことは1度もありません。ですが、調査の立ち合いを何回かさせていただいた時に、1回だけ涙を流したことがありました。確実に必要であった書類が調査で上がってしまい、プライドを持って仕事をしていましたから悔しくてどうしようもなく涙してしまいました。今考えてもそのことは忘れられない出来事です。ロータリーの友1月号に「私のプライド その仕事 あなたが作っているものは」という記事がありますので、皆さんも少し考えてみてください。



・会 長 小林 周子

・幹 事 畠山 徳陽

・副会長 蛇口 和憲

・事務局 (株)STARS 内

・例会場 八戸プラザホテル TEL：0178-44-3123

・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30～

第2 18:30～

〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5

TEL：0178-51-8642 MAIL：hwrc@stars.aomori.jp